

# 建具を通じた地域貢献

## ACTIVE KUMIAI

### 甲府建具協同組合

甲府建具協同組合（深沢建実理事長）では、地域社会への奉仕活動として、15年程前から4月10日の「良い戸の日」に合わせ、市内の公民館や福祉施設等で、戸や障子の建て付け調整や網戸の張り替え、戸車・ドアノブ・ドアチェックの交換・修理など、多岐にわたるボランティア活動を組合員の協力のもと取り組んでいる。



手すりを取り付ける組合員

組合では、毎回建具の修繕に係る奉仕活動を実施してきたが、今年は市内の公園と甲府水道局の運動場に設置された25力所の和式トイレに、身体を支えるための手すりを取り付ける作業を行った。今回の奉仕活動のいきさつは、組合員が参加したグランドゴルフの大会時に、参加者から「トイレが全て和式で身体を支える手すりがないため、高齢者や足腰が弱い方には不便で危険」といった声を聞いたことから、組合で公園等を管理する甲府市公園緑地課の担当者に事情を説明し、奉仕活動の一環として同様なケースのトイレについて、安全対策のため手すりを設置して対応することにした。

こうした地域社会への奉仕活動は、昭和60年に「良い戸の日」が制定されて以降、全国各地の建具組合で活発になり、介護施設、児童養護施設、児童館など様々な場所で、建具の修繕や建具の寄贈等のボランティア活動が行われている。

組合では、今後も地域社会に根差した組織として奉仕活動を推進し、市民が快適・安全に施設等を利用できるよう、建具を通じた社会貢献活動をこれからも積極的に取り組んでいく。

## TOPICS



取付前



取付後